



学業と部活動でグローバル人材を育む

# 東京都立杉並高等学校



杉並高校の高橋聰(たかはし・あきら)校長、千名原容子(ちなはら・ようこ)副校長をお訪ねしました。

## ★概要

都立杉並高校は1953（昭和28）年に開校して今年は70周年を迎えます。建学の精神は「自主（自分で考え正しく判断して行う）・素直（謙虚な心をもって知識を身に付ける）・気魄（強い意志で物事を成し遂げる）」。進路決定率は約90%。学業とともに都でトップレベルの吹奏楽部等部活動が活発な明るい校風です。生徒はよく挨拶をしてくれます。生徒間はもちろん教員とのコミュニケーションが良好で楽しい雰囲気です。なお、制服はグッドデザイン賞を頂いたこともあり好評です。

## ★グローバル人材の育成

東京都教育委員会から「英語教育研究推進校」、「国際交流リーディング校」の指定を受けています。校長・副校長ともに英語担当教師です。ニュージーランド姉妹校ハットバレー高校への10日間海外語学研修があります。例年20～30人程度が参加。事前学習にオンラインスピーチやプレゼンテーションがあります。この研修を通じて語学力の向上を図り、異文化理解を深めています。また、平成30年から2年生は台湾修学旅行を実施（昨年度の2年生はコロナのため今年度関西へ）。パスポートのいらない英国と呼ばれる福島県British Hillsにて2泊3日のイングリッシュキャンプがあり、お土産ショップもすべて英語。この環境での寮生活は思い出深いものに。例年80名程度が参加しています。



オンライン交流  
昨年度は、1・2年生が台湾姉妹校台中市立台中家事商業高校とオンライン交流を行いました。

## ★文武両道～部活動での頑張りが進路実現へ

東京都教育委員会から文化部推進校（吹奏楽）の指定を受けています。その吹奏楽部は部員が80名以上。2018年夏に、甲子園出場の日大三高に大善戦した硬式野球部、都大会進出のサッカー部、水泳部、男子バスケットボール部が重点部活動です。（東京五輪出場なでしこJAPANの沢木選手は卒業生）



吹奏楽部

部活動が充実しているとの評判を聞いて入部をした1年生。中学時代の部活動とは一味違う練習に直面。その厳しさに絶えての頑張りが実を結びます。また、引退後の勉学でも部活動で



サッカー部

努力した生徒さんが猛烈に追い込み、希望する大学に現役合格を勝ち取ったと3年担任より副校長に喜びの報告がありました。

なお、同校は指定校推薦枠として、青山学院大学、学習院大学、共立女子大学、立教大学、日本女子大学他があります。

## ★校長先生の思い

日本語でも英語でも自分の考えをしっかりと相手に伝えられる発信力と明確なビジョンを持つグローバル人材、次世代リーダーを育てたいと考えています。そのための思考力、判断力、表現力を培うように、授業で発表や生徒同士で話し合う機会を持つようにしています。

## 東京都立杉並高等学校

住所:〒167-0016 杉並区成田西4-15-15 ☎:03-3391-6530  
ホームページ:<http://www.suginami-h.metro.tokyo.jp/>